



JASDAQ

平成 27 年 3 月 25 日

各 位

会 社 名 株式会社 山大  
代表者名 代表取締役社長 石川 寛猛  
(コード番号：7426 東証 JASDAQ)  
問合せ先 常務取締役管理部部長 木村 昭俊  
(TEL 0225-93-1111)

(訂正)「平成 26 年 3 月期 第 3 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の  
一部訂正について

当社は、平成 27 年 3 月 11 日付「当年度および過年度に係る決算短信等および有価証券報告書等の一部訂正に関するお知らせ」にて開示しましたとおり、当年度および過年度に係る決算短信等の訂正作業を進めてまいりました。

このたび、平成 26 年 2 月 10 日付「平成 26 年 3 月期 第 3 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の訂正作業が完了しましたので、訂正内容についてお知らせいたします。

なお、訂正箇所が多数に及ぶため、訂正後及び訂正前の全文をそれぞれ添付し、訂正箇所には\_\_を付して表示しております。

以 上



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

(訂正後)

平成26年2月10日

上場会社名 株式会社 山大

上場取引所 東

コード番号 7426

URL <http://www.yamadai.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石川寛猛

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理部部長 (氏名) 木村昭俊

TEL (0225) 93-1111

四半期報告書提出予定日 平成26年2月12日

配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日~平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	4,371	△8.8	453	△4.2	492	△1.6	278	△33.3
25年3月期第3四半期	4,793	67.9	473	168.6	500	147.5	417	82.9

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 278百万円(△33.3%) 25年3月期第3四半期 417百万円(66.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	50.09	-
25年3月期第3四半期	75.06	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	5,337	2,654	49.7
25年3月期	5,168	2,417	46.8

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 2,654百万円 25年3月期 2,417百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	-	0.00	-	7.00	7.00
26年3月期	-	0.00	-	-	-
26年3月期(予想)	-	-	-	7.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日~平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	6,500	6.1	589	1.2	620	0.3	397	△44.0	71.37

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 ー社（社名） 、 除外 ー社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有  
(注) 詳細は、添付資料 P. 3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期3Q	5,936,840株	25年3月期	5,936,840株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	378,548株	25年3月期	372,893株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期3Q	5,560,045株	25年3月期3Q	5,563,947株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は添付資料 P. 3「1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、円高や株価の上昇による輸出関連企業等の業績改善等で景気回復が見られ、穏やかに回復しつつありますが、原材料価格の上昇、欧州債権問題の長期化や新興国経済の減速等により、景気の先行きは不透明な状況で推移いたしました。

住宅建築業界におきましては、住宅ローン減税の継続等の住宅支援政策の効果と東日本大震災からの復興需要等により、堅調に推移してきました。

このような状況のもとで、当社グループは、木材利用促進法による大型木造物件等の増加需要と東日本大震災による地域社会の復旧・復興の需要に対応できる、宮城の伊達な杉（当社ウッド・ミル製材工場生産される国産人工乾燥杉製材品）、構造プレカット・羽柄プレカット・合板プレカット・サイディングプレカット（東日本大震災復興による職人不足に伴う賃金高騰問題を解決できるプレカット）等を営業戦略の柱とし、国内住宅市場の環境変化等を見据えながら、東日本大震災からの復旧・復興に貢献することが社会的使命と考え努力してまいりました。

この結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間の売上高は、4,371百万円（前年同四半期比8.8%減）となりました。営業利益は453百万円（前年同四半期比4.2%減）、経常利益は492百万円（前年同四半期比1.6%減）、四半期純利益は278百万円（前年同四半期比33.3%減）となりました。

なお、セグメントの業績は、次のとおりであります。

ア. 住宅資材事業

東日本大震災の復興の中、地域に根ざした営業展開を図るため、地場工務店等を中心とした営業活動に注力し、売上高3,469百万円（前年同四半期比13.4%減）、営業利益389百万円（前年同四半期比13.9%減）となりました。

イ. ホーム事業

東日本大震災の復興関連の完成工事高の増加等により、売上高871百万円（前年同四半期比15.3%増）、営業利益185百万円（前年同四半期比39.9%増）となりました。

ウ. 賃貸事業

賃貸収入は、売上高31百万円（前年同四半期比0.1%増）、営業利益20百万円（前年同四半期比2.8%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する説明

当第3四半期末における総資産は、流動資産の増加などにより5,337百万円と前連結会計年度末比169百万円の増となりました。

また、負債につきましては、流動負債の減少などにより2,683百万円と前連結会計年度末比67百万円の減となりました。

純資産は、利益剰余金の増加などにより2,654百万円と前連結会計年度末比236百万円の増となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

東日本大震災の復興は、これから本格化するため、当社グループの営業エリアである宮城県、福島県、岩手県は特に震災復興需要等により景気の回復が期待されます。

このような状況のもと当社グループは、木材利用促進法による大型木造物件等の増加需要と東日本大震災による地域社会の復旧・復興の需要に完全に対応できる、宮城の伊達な杉（当社ウッド・ミル製材工場で生産される国産人工乾燥杉製材品）、構造プレカット・羽柄プレカット・合板プレカット・サイディングプレカット（東日本大震災復興による職人不足に伴う賃金高騰問題を解決できるプレカット4点セット）等が地域社会の復旧・復興に大きく貢献すると予想される結果、平成25年5月17日に公表いたしました通期の連結業績予想については変更いたしません。

なお、本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が本資料の発表日現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①たな卸資産は実地棚卸を行わず、帳簿棚卸により算定しております。

②定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	226,818	456,130
受取手形及び売掛金	1,106,902	1,062,168
完成工事未収入金	17,539	2,600
商品及び製品	214,772	233,327
仕掛品	52,636	63,486
原材料及び貯蔵品	85,202	39,515
販売用土地建物	71,712	84,616
未成工事支出金	216,239	279,346
繰延税金資産	98,633	11,501
その他	36,013	86,410
貸倒引当金	△ 8,846	△ 8,536
流動資産合計	2,117,624	2,310,567
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	570,216	562,562
機械装置及び運搬具(純額)	422,549	398,432
土地	1,488,717	1,492,820
その他(純額)	274,719	268,899
有形固定資産合計	2,756,203	2,722,715
無形固定資産	25,865	21,033
投資その他の資産		
繰延税金資産	38,730	41,120
その他	248,297	259,722
貸倒引当金	△ 18,442	△ 17,497
投資その他の資産合計	268,584	283,344
固定資産合計	3,050,654	3,027,093
資産合計	5,168,278	5,337,661

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>		
支払手形及び買掛金	959,981	979,536
工事未払金	75,000	112,290
短期借入金	300,000	125,000
1年内返済予定の長期借入金	175,072	117,556
未払法人税等	<u>104,311</u>	<u>195,378</u>
賞与引当金	7,800	13,200
完成工事補償引当金	2,120	860
その他	368,252	356,213
流動負債合計	<u>1,992,537</u>	<u>1,900,035</u>
<b>固定負債</b>		
長期借入金	492,710	491,873
退職給付引当金	109,657	116,516
その他	156,047	175,128
固定負債合計	<u>758,414</u>	<u>783,518</u>
負債合計	<u>2,750,951</u>	<u>2,683,553</u>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	1,103,184	1,103,184
資本剰余金	97,927	97,927
利益剰余金	<u>1,291,602</u>	<u>1,531,146</u>
自己株式	△ 50,342	△ 53,195
株主資本合計	<u>2,442,371</u>	<u>2,679,062</u>
<b>その他の包括利益累計額</b>		
その他有価証券評価差額金	3,321	3,411
土地再評価差額金	△ 28,365	△ 28,365
その他の包括利益累計額合計	<u>△ 25,044</u>	<u>△ 24,954</u>
純資産合計	<u>2,417,327</u>	<u>2,654,107</u>
負債純資産合計	<u>5,168,278</u>	<u>5,337,661</u>

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
売上高	4,793,410	4,371,973
売上原価	3,897,627	3,495,353
売上総利益	895,783	876,619
販売費及び一般管理費	422,625	423,207
営業利益	473,157	453,412
営業外収益		
受取利息	1,812	1,256
受取配当金	1,411	1,405
仕入割引	12,210	11,719
受取助成金	16,892	18,692
出資分配益	-	878
雑収入	11,273	13,164
営業外収益合計	43,599	47,117
営業外費用		
支払利息	11,983	6,839
売上割引	3,292	1,065
出資分配損	143	-
雑損失	1,001	139
営業外費用合計	16,420	8,044
経常利益	500,336	492,485
特別利益		
固定資産売却益	-	195
補助金収入	-	20,000
受取助成金	5,484	1,992
受取保険金	-	33,604
特別利益合計	5,484	55,791
特別損失		
災害による損失	3,750	3,882
役員退職慰労金	-	500
固定資産除却損	-	3,269
減損損失	-	2,519
固定資産圧縮損	-	20,000
特別損失合計	3,750	30,171
税金等調整前四半期純利益	502,070	518,105
法人税、住民税及び事業税	84,464	154,914
法人税等調整額	-	84,703
法人税等合計	84,464	239,618
少数株主損益調整前四半期純利益	417,605	278,487
四半期純利益	417,605	278,487

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益	417,605	278,487
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	35	89
その他の包括利益合計	35	89
四半期包括利益	417,641	278,576
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	417,641	278,576

- (3) 継続企業の前提に関する注記  
(継続企業の前提に関する注記)  
該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)  
該当事項はありません。

(訂正前)

平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月10日

上場会社名 株式会社 山大

上場取引所 東

コード番号 7426

URL <http://www.yamadai.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石川寛猛

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理部部长 (氏名) 木村昭俊

TEL (0225) 93-1111

四半期報告書提出予定日 平成26年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日~平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	4,371	△8.8	453	△4.2	492	△1.6	325	△29.9
25年3月期第3四半期	4,793	67.9	473	168.6	500	147.5	464	103.4

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 325百万円(△29.9%) 25年3月期第3四半期 464百万円(84.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	58.54	—
25年3月期第3四半期	83.45	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	5,337	2,756	51.6
25年3月期	5,168	2,472	47.8

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 2,756百万円 25年3月期 2,472百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	7.00	7.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	7.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日~平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	6,500	6.1	589	1.2	620	0.3	397	△44.0	71.37

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 ー社（社名） 、 除外 ー社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有  
(注) 詳細は、添付資料 P. 3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期3Q	5,936,840株	25年3月期	5,936,840株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	378,548株	25年3月期	372,893株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期3Q	5,560,045株	25年3月期3Q	5,563,947株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は添付資料 P. 3「1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、円高や株価の上昇による輸出関連企業等の業績改善等で景気回復が見られ、穏やかに回復しつつありますが、原材料価格の上昇、欧州債権問題の長期化や新興国経済の減速等により、景気の先行きは不透明な状況で推移いたしました。

住宅建築業界におきましては、住宅ローン減税の継続等の住宅支援政策の効果と東日本大震災からの復興需要等により、堅調に推移してきました。

このような状況のもとで、当社グループは、木材利用促進法による大型木造物件等の増加需要と東日本大震災による地域社会の復旧・復興の需要に対応できる、宮城の伊達な杉（当社ウッド・ミル製材工場生産される国産人工乾燥杉製材品）、構造プレカット・羽柄プレカット・合板プレカット・サイディングプレカット（東日本大震災復興による職人不足に伴う賃金高騰問題を解決できるプレカット）等を営業戦略の柱とし、国内住宅市場の環境変化等を見据えながら、東日本大震災からの復旧・復興に貢献することが社会的使命と考え努力してまいりました。

この結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間の売上高は、4,371百万円（前年同四半期比8.8%減）となりました。営業利益は453百万円（前年同四半期比4.2%減）、経常利益は492百万円（前年同四半期比1.6%減）、四半期純利益は325百万円（前年同四半期比29.9減）となりました。

なお、セグメントの業績は、次のとおりであります。

ア. 住宅資材事業

東日本大震災の復興の中、地域に根ざした営業展開を図るため、地場工務店等を中心とした営業活動に注力し、売上高3,469百万円（前年同四半期比13.4%減）、営業利益389百万円（前年同四半期比13.9%減）となりました。

イ. ホーム事業

東日本大震災の復興関連の完成工事高の増加等により、売上高871百万円（前年同四半期比15.3%増）、営業利益185百万円（前年同四半期比39.9%増）となりました。

ウ. 賃貸事業

賃貸収入は、売上高31百万円（前年同四半期比0.1%増）、営業利益20百万円（前年同四半期比2.8%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する説明

当第3四半期末における総資産は、流動資産の増加などにより5,337百万円と前連結会計年度末比169百万円の増となりました。

また、負債につきましては、流動負債の減少などにより2,581百万円と前連結会計年度末比114百万円の減となりました。

純資産は、利益剰余金の増加などにより2,756百万円と前連結会計年度末比283百万円の増となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

東日本大震災の復興は、これから本格化するため、当社グループの営業エリアである宮城県、福島県、岩手県は特に震災復興需要等により景気の回復が期待されます。

このような状況のもと当社グループは、木材利用促進法による大型木造物件等の増加需要と東日本大震災による地域社会の復旧・復興の需要に完全に対応できる、宮城の伊達な杉（当社ウッド・ミル製材工場で生産される国産人工乾燥杉製材品）、構造プレカット・羽柄プレカット・合板プレカット・サイディングプレカット（東日本大震災復興による職人不足に伴う賃金高騰問題を解決できるプレカット4点セット）等が地域社会の復旧・復興に大きく貢献すると予想される結果、平成25年5月17日に公表いたしました通期の連結業績予想については変更いたしません。

なお、本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が本資料の発表日現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①たな卸資産は実地棚卸を行わず、帳簿棚卸により算定しております。

②定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	226,818	456,130
受取手形及び売掛金	1,106,902	1,062,168
完成工事未収入金	17,539	2,600
商品及び製品	214,772	233,327
仕掛品	52,636	63,486
原材料及び貯蔵品	85,202	39,515
販売用土地建物	71,712	84,616
未成工事支出金	216,239	279,346
繰延税金資産	98,633	11,501
その他	36,013	86,410
貸倒引当金	△ 8,846	△ 8,536
流動資産合計	2,117,624	2,310,567
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	570,216	562,562
機械装置及び運搬具(純額)	422,549	398,432
土地	1,488,717	1,492,820
その他(純額)	274,719	268,899
有形固定資産合計	2,756,203	2,722,715
無形固定資産	25,865	21,033
投資その他の資産		
繰延税金資産	38,730	41,120
その他	248,297	259,722
貸倒引当金	△ 18,442	△ 17,497
投資その他の資産合計	268,584	283,344
固定資産合計	3,050,654	3,027,093
資産合計	5,168,278	5,337,661

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>		
支払手形及び買掛金	959,981	979,536
工事未払金	75,000	112,290
短期借入金	300,000	125,000
1年内返済予定の長期借入金	175,072	117,556
未払法人税等	<u>48,872</u>	<u>92,931</u>
賞与引当金	7,800	13,200
完成工事補償引当金	2,120	860
その他	368,252	356,213
流動負債合計	<u>1,937,098</u>	<u>1,797,588</u>
<b>固定負債</b>		
長期借入金	492,710	491,873
退職給付引当金	109,657	116,516
その他	156,047	175,128
固定負債合計	<u>758,414</u>	<u>783,518</u>
負債合計	<u>2,695,512</u>	<u>2,581,106</u>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	1,103,184	1,103,184
資本剰余金	97,927	97,927
利益剰余金	<u>1,347,041</u>	<u>1,633,592</u>
自己株式	△ 50,342	△ 53,195
株主資本合計	<u>2,497,809</u>	<u>2,781,508</u>
<b>その他の包括利益累計額</b>		
その他有価証券評価差額金	3,321	3,411
土地再評価差額金	△ 28,365	△ 28,365
その他の包括利益累計額合計	<u>△ 25,044</u>	<u>△ 24,954</u>
純資産合計	<u>2,472,765</u>	<u>2,756,554</u>
負債純資産合計	<u>5,168,278</u>	<u>5,337,661</u>

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
売上高	4,793,410	4,371,973
売上原価	3,897,627	3,495,353
売上総利益	895,783	876,619
販売費及び一般管理費	422,625	423,207
営業利益	473,157	453,412
営業外収益		
受取利息	1,812	1,256
受取配当金	1,411	1,405
仕入割引	12,210	11,719
受取助成金	16,892	18,692
出資分配益	-	878
雑収入	11,273	13,164
営業外収益合計	43,599	47,117
営業外費用		
支払利息	11,983	6,839
売上割引	3,292	1,065
出資分配損	143	-
雑損失	1,001	139
営業外費用合計	16,420	8,044
経常利益	500,336	492,485
特別利益		
固定資産売却益	-	195
補助金収入	-	20,000
受取助成金	5,484	1,992
受取保険金	-	33,604
特別利益合計	5,484	55,791
特別損失		
災害による損失	3,750	3,882
役員退職慰労金	-	500
固定資産除却損	-	3,269
減損損失	-	2,519
固定資産圧縮損	-	20,000
特別損失合計	3,750	30,171
税金等調整前四半期純利益	502,070	518,105
法人税、住民税及び事業税	37,782	107,906
法人税等調整額	-	84,703
法人税等合計	37,782	192,610
少数株主損益調整前四半期純利益	464,288	325,495
四半期純利益	464,288	325,495

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益	464,288	325,495
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	35	89
その他の包括利益合計	35	89
四半期包括利益	464,324	325,584
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	464,324	325,584

(3) 継続企業の前提に関する注記  
(継続企業の前提に関する注記)  
該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)  
該当事項はありません。